

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 千葉県 】

1 実践テーマ	【 I II III V 】
2 実施対象者	学校名：千葉県立一宮商業高等学校 対象学年：全学年 人数：479人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育 総合的な学習の時間 課題研究) ② 行事名 () ③ その他 (ボランティア) (2) 地域における活動 ① イベント名 第1回波乗れコンサート 渚のファーマーズマーケット オリンピック開催3年前イベント オリンピック・パラリンピックフラッグツアー ② その他 九十九里トライアスロン清掃ボランティア 九十九里トライアスロンボランティア 一宮町オリンピック推進課インターンシップ
4 目標 (ねらい)	仲間とスポーツに親しみ、楽しさや感動を分かち合う生徒の育成を図るとともにスポーツを通じてインクルーシブな社会を理解しボランティア精神と心温まるおもてなしの気持ちを育てる。
5 取組内容	①5月13日(土) 【第1回波乗れコンサート開催】 本校主催・一宮町共催。 サーフィン誘致を契機として、シビックプライドを向上させるために、音楽等で地元を盛り上げる取り組みを行った。海とサーフィンのイメージを表現した演奏を実施。演目や演奏順は生徒が考え、サーフィン選手のトークコーナー等と他の企画と合わせ絵、全体の構成も生徒で作りに上げていった。





また、サーフィン選手をゲストに招き、生徒がインタビュー形式で講演会を開催。会場を訪れた人たちに、町やサーフィンの魅力を発信。次年度も5月13日（日）に開催予定。



②5月27日(土)
【「渚のファーマーズマーケット」に参加】

一宮町主催「渚のファーマーズマーケット」にて、本校生徒がボランティアとして会場内にブースを設けて、オリンピックの開催機運を盛り上げる活動を実施。



③5月28日(日)
【WSLQS6000 サーフィン大会取材】



いて「なみのれた〜」作成に役立てました。

一宮商業・一宮中・一宮小・東浪見小の生徒が協力して大会を取材。多くの選手や観客の声を集めて広報パンフレットの素材として利用。

取材には、本校生徒と、一宮町小中学生も参加し大会出場選手に大会の方法や見どころを聞



④7月15日(水)

【一宮町サーフィン業組合と協力し生徒による広報パンフレット】

「なみのれた〜」第1号を制作し、一宮町小中学校・商店街・町役場に配布しサーフィンの魅力を独自に広報。



⑤7月24日(月)

【オリンピック・パラリンピック開催3年前イベントに参加】

オリンピック・パラリンピック組織委員会主催のサーフィン大会会場での開催3年前イベントに参加しイベントを盛り上げた。イベント終了後には、会場周辺での清掃作業を参加者（小中高生と地元住民・サーファー）と共に実施し、自然環境の保護の大切さとおもてなしについて実感した。



⑥8月23日(水)

【平成29年度千葉県高等学校生徒商業研究発表大会兼関東地区高等学校生徒商業研究発表大会千葉県予選会】

最優秀賞を受賞し関東大会に出場。
「シビックプライド向上計画 ～地域とともに『波乗れ一宮！』～」本校のオリンピックに関する活動を紹介

⑦8月29日(火)

【新聞掲載】

本校のオリンピックに関する活動が東京新聞で紹介される。



⑧9月5日(火)

【オリンピック・パラリンピックフラッグツアー参加】

一宮町GSS体育館において、オリンピックフラッグツアーが開催され、一宮町小中学校及び本校生徒・職員が参加。

ラグビー大畑選手からオリンピックフラッグが一宮町馬淵町長に渡され町役場にて展示公開。



⑨9月15日(金)【ボランティア活動】

日本最大の参加者数の九十九里トライアスロンにエイドステー



ションボランティアとして参加。大会に参加する人たちに声援を送りながら飲み物を配布した。孤独なレース位参加する人たちに声援を送ることで元気づけることができる等、周囲の応援の大切さを実感した。

⑪11月11日(土)【本校文化祭「一商祭」開催】

オリンピックサーフィン競技の紹介及び本校の取組みを展示
来校者にパンフレット「なみのれた〜」を配布しサーフィン競技
の魅力をPRする。

⑫12月8日(金)

【生徒によるオリンピックサーフィン強化選手取材】

強化選手稲葉玲王選手に本
校生徒が今後の取組等につ
いてインタビューを行い、
第2弾パンフレットの作成
を始める。



⑬1月19日(金)・26日(金)【ゴールボール講習会開催】

1・2年生対象に視覚障がい者のための球技を体験させて障害のある
人たちの気持ちや共生社会の必要性を理解することができた。

講師 ちば国際コンベンションビューロー
マネージャー 大久保 利宏



6 主な成果

- ①スポーツの楽しさと厳しさを実感できた。
- ②オリンピック・パラリンピックが選手や競技団体だけで開催する
のではなく、大会を支える人が他にも多く必要であるところを実
感した。
- ③障害のある人たちへの理解が増した。

7 実践におい
て工夫した点
(事業の特色)

- ①オリンピック正式種目となったサーフィン競技に対する認識の
低さがあることから、地域の人達にサーフィン競技の紹介をす
ることから機運の醸成を図ることにした。
- ②障がい者スポーツを体験し、障がいのある人たちの気持ちや共
生社会の必要性を実感した。

8 主な課題等	<p>①オリンピックサーフィン種目の会場地にある学校として今後地域・競技団体等とどのように活動を進めれば機運の醸成を図れるのか。</p> <p>②大会開催時にボランティアへの参加を予定したいが、どのようなボランティアに参加できるのかが不明。</p> <p>③ゆめ半島千葉国体の時に生徒・職員の動員があったが今回はどのようなようになるのか不明。</p> <p>④予定していたパラリンピック出場予定選手がケガのため講演会が開催できなかった。ケガ等により開催できない場合の対応が困難である。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>①第2回波乗れコンサートの開催 平成30年5月13日（日）開催予定</p> <p>②サーフィン関係パンフレット「なみのれた～」第2号の作成・配付を行う。</p> <p>③地元観光協会・一宮町役場・サーフィン業組合と連携したイベント等の企画運営を行う。</p> <p>④競技会場地におけるボランティア活動への対応を関係機関と協議・調整を図る。</p>